

Weekly Report

ROTARY CLUB OF KONAN

2022-23



イマジン
ロータリー

創 立 / 1965年6月25日
例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
会 場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金1-1-2
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
TEL / 0587-55-6554
FAX / 0587-59-7720
URL / <http://www.konan-rc.com/>
Mail / kouanarc@beach.ocn.ne.jp
会長 / 冨永典夫 幹事 / 岩田進市 会報委員長 / 北畑祐三



2022年(令和4年) 7月 14日 (木) 曇 第2733回 (当年度第 2回)例会

点 鐘
司 会

ロータリーソング斉唱
四つのテスト唱和

会長 冨永 典夫君

SAA 片平 博己君

「それでこそロータリー」

三輪 慎一郎君

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及ビジター紹介



岩倉ロータリークラブ 会長 浅野 勝美様



岩倉ロータリークラブ 幹事 深石 公彦様
ようこそ江南ロータリークラブへ！

会長挨拶



会長 冨永 典夫君

今週の火曜日は私と岩田幹事が岩倉ロータリークラブの例会にお邪魔致しました。大変暖かく迎え入れて頂きました。少人数ではありますが一丸となって活動されている姿には、敬服いたしました。本年度はガバナー補佐を輩出されて見えます。武藤ガバナー補佐にはこれからお世話になります。また、岩倉さんとは来年曼陀羅寺にて合同例会を開催する予定です。

本日と再来週の例会は各委員会の年間行事計画の発表であります。各委員長のみなさまにはよろしく願います。

昨日、江南キッチンカーこども食堂への寄付贈呈式に行ってまいりました。経緯としましては、令和4年度に江南市社会福祉協議会として、貧困家庭を意識しながら、地域の子もたちに食事を提供する事業「こども食堂」に取り組み、子どもの居場所づくりや学習支援、地域の人々をつなぐ地域交流拠点として夏休みの期間に開催を予定しており、こども食堂事業を検討する中で、食事調理ができる環境確保の困難と市内全域への支援へとつなげるため、キッチンカーを活用した移動式こども食堂事業を計画し、ボランティアの協力を得ながら、子ども支援の取り組みがあり本事業に関しまして、江南ロータリークラブから活動支援のご提案をし、話し合いを重ねまして、こども食堂で活用するキッチンカーの

各種看板、また提供メニューのカレーピラフで使用するお米などの寄付とクラブ独自に8月に一日こども食堂を開催し、子供の貧困等を地域の皆様に知っていただく機会を設けさせて頂きます。

2012年からスタートしたこども食堂は、短期間でその活動を全国に広めることとなりました。その理由には、一世帯の所得が標準的所得の半分以下となる割合の「相対的貧困率」を政府が公表したことにより、表面上には見えていなかった貧困層の実態が、世間に認知されてきたことが挙げられます。さらに、子どもにおける貧困層の増加、その世帯の多くがシングルペアレントであることから、孤食についても問題視されるようになります。子どもの孤食などは、大人が抱える就職・離婚状況と深い関連性を持っており、その解決法は根本的に困難であることが現状です。それならば、まずはできることから、せめて子どもたちの現況を少しでも改善しよう、美味しく栄養バランスが取れた温かい食事をさせてあげようということが、こども食堂をスタートさせる第一の目的でした。小さな活動が十年で大きな輪になってきております。江南市内でこども食堂があるのは五軒しかありません。地域が限定され、いけない子もおります。少しでも未来ある子供たちのため、地域の皆さんと一緒に考えてまいりましょう。

岩倉RC会長挨拶



岩倉ロータリークラブ 会長 浅野 勝美様よりご挨拶をいただきました。

幹事報告 -別紙- 幹事 岩田 進市君
出席報告 委員 杵本 哲一君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
46名	35名	11名	81.04%

ニコボックス 委員 杵本 哲一君

○本日お世話になります。よろしくお願いします。

岩倉ロータリークラブ 会長 浅野 勝美様
岩倉ロータリークラブ 幹事 深石 公彦様

○岩倉ロータリークラブ浅野会長、深石幹事ようこそ江南ロータリークラブへ！富永年度各委員長年間行事計画発表よろしくお祈いします！

富永 典夫、南村 朋幸、岩田 進市、駒田 洋平

各君

○会員選考委員会一年間宜しくお祈いします。

杉浦 賢二君

○本日、親睦委員会の年間行事計画を発表させていただきます。1年間宜しくお祈いします。

波多野 智章君

○本日、例会運営委員会の年間行事計画を発表させていただきます。宜しくお祈いします。

また弊社LR株式会社法人創立10周年(創立64年)を迎えました。ありがとうございます。

中村 耕司君

○米山奨学委員会の年間行事計画を発表させていただきます。

加藤 義晴君

○今日、18:45スターキャッツウィークリー(キャットチャンネル11)で江南市が紹介されます。大口屋も出演の予定です。

伊藤 かね子君

○富永年度各委員長年間行事計画発表よろしくお祈いします！

岩倉ロータリークラブ浅野会長、深石幹事ようこそ江南ロータリークラブへ！

伊藤 鶴吉、倉知 正憲、松岡 一成、庄田 元久、古田 嘉且、沢田 昌久、片平 博己、岩田 静夫、長瀬 晴義、富田 清孝、木本 寛、近藤 道磨

各君

卓 話



クラブ管理運営常任委員会/プログラム委員会 委員長 岩田 静夫君

今年度、クラブ管理運営常任委員会・プログラム委員会委員会を担当させていただきます。副委員長として地区研修実行委員会DLであられる古田嘉且君と委員として長瀬晴義直前会長と共に活動して参りますので宜しくお願い致します。

さて、残念ながらまた少しずつコロナの第7波が押し寄せてきております。今年度も例会を始めとする各種事業が年間スケジュール通り開催することが出来るか

どうか予断を許しません。会長・幹事・各委員長の皆さんと連絡を密に取りながら可能な限り開催を前提にプログラム運営を模索していきたいと思っております。それに加え、クラブ計画書に記載されておりますように毎月の例会変更や夜間例会など予定されておりますので、変更の折には早めの連絡を心がけ致しますが、どうかお間違え無き様に早めの確認をお願い申し上げます。尚、9月1日に予定されております当委員会のクラブフォーラムにおいては副委員長の古田嘉且君より「クラブにおける会員研修について」(予定)で卓話を予定しております。最後に例会等のプログラムを通じてロータリーを学び、会員としての自己研鑽を図り、親睦活動によりお互いに分かり合う事を目指して活動していきたいと思っておりますので、一年間宜しくお願い致します。



例会運営委員会 委員長 中村 耕司君

富永会長の下、例会運営委員長を拝命いたしました中村耕司と申します。

今年度の例会運営委員は、副委員長に濱島聡一朗さん、委員に熊澤治夫さん、杵本哲一さん、木本寛さん、田岡剛さんの6名で活動してまいります。

例年通り、私と副委員長濱島さんの2名は副SAAも兼務致します。

例会運営委員会は、SAAの片平さんと連携する立場であると同時に、クラブ管理運営常任委員長の岩田静夫さんとの連携も期待される委員会です。

理論的思考の片平さんとひらめき派の静夫さんとの間を取り持つ微妙な立ち回りが要求されると想像しています。お二人の新たな化学反応が生じる予感を感じており、楽しみです。

さて、例会の運営につきましては、

① コロナ感染対策を徹底し、安心できる例会を目指します。

② コロナ禍では、人が集まり活動することへの自粛せががついてしまっている状況だと思えます。生きがいを感じる趣味を通して会員相互の親睦を図るべく、不定期ではありますが例会ネームプレート板右側に「趣味の部屋」ブースを開設致します。同好会活動や趣味を披露し、趣味の楽しみ方を共有し人生の世界観を広めましょう。こだわりグッズ・思い出の品・写真などを展示して下さい。出展枠はあと残り数名分となっております。

す。出店希望の方は中村まで連絡をください。

③ 弁当については、前年に引き続きラ・カーサさんをお願いすることができました。SDGsを意識し、予算を節約する為、無駄のないお弁当手配を実施したいと思います。事前に例会出席確認に力を入れてまいります。例会受付デスクに設置致します例会出欠表へのご記入にご協力を願います。

④ 例会への出席率向上に努めて参ります。

⑤ ニコボックスへの寄付を増やす為、日頃の繰り返しの生活からでも、良いこと探しを実施頂き、感謝の心でニコボックスへの寄付をお願いします。

⑥ 例会のBGM音楽ついて、データをお持ちいただけましたら流させていただきます。

会員の皆さんのご協力を賜り、楽しい例会にしていきたいと思えます。

今年度もよろしく願います。



親睦委員会 委員長 波多野 智章君

本年度、親睦活動委員会委員長を務めさせて頂きます波多野です。実はわたくし2014年度、江南RC50周年の折にも親睦委員長を務めさせて頂いており、2回目の拝命をいただきました。その折の資料を見返すと、堀尾会長の期待に応えるべく、親睦家族会を天橋立・城崎温泉・姫路城の一泊旅行、年忘れ家族会をミッドランド41階の中華料理、そして50周年の懇親会では盆踊の司会をさせて頂き、特に旅行は結構大変でしたが大変懐かしい思い出になっています。

今回は、副委員長に尾関育良さん、メンバーとして松井智義さん、猪子明さん、片平博己さん、伊藤かね子さんの6人で一年間活動してまいりますのでどうぞ宜しくお願いします。

主な計画としましては、年忘れ家族会を本年度は、名鉄犬山ホテルの跡地にこの春新しくオープンしました「ホテルインディゴ犬山有楽苑」にて開催をさせて頂く予定です。地元食材を使ったクリエイティブな料理と、外資系ホテルとしての洗練された空間に加え、ご家族様にも楽しんでいただける企画を考えておりますので是非ご家族共々ご参加ください。

5月頃にはまだ内容は定まっていますが、親睦家族会を開催する予定です。年忘れ家族会も含め、新型コロナの感染状況を加味しながらの判断もあるかと思

いますが、メンバー含めご家族の安全、安心を前提に柔軟に対応し、開催出来るよう善処してまいりますので宜しくお願いします。

会員の誕生者お祝い品は、先程お渡ししました造花になります。各誕生月の誕生花をメインにアレンジさせていただいております。この造花は誠に手前味噌ながら、弊社が先月草井の本社敷地内にオープンをさせましたグラデニングスタジオという施設内にあるグリーン雑貨ショップから提供をさせていただいております。袋の中にはちゃんとパンフレットも入れてありますので、北部方面へお越しの際は是非お寄りいただければと思います。

また本年度の新たな試みとして、例会運営委員会さんが開設する「趣味の部屋ブース」を連携して手伝ってまいります。

コロナ禍が完全には終わりきらない現状ですが、会員同志の友情と会員家族との交流を一層深めることが出来るよう活動してまいりますので、皆様の御協力を何卒宜しくお願いいたします。



**会員増強常任委員会/会員増強委員会
委員長 三輪 慎一郎君**

本年度、会員増強委員会委員長を務めさせていただきます、三輪慎一郎です。宜しくお願いいたします。

会員増強委員会の計画要項として4つ項目を記載いたしました。

まず、①メンバーの皆様から情報を収集し、クラブ全体で増強に繋げる。

これは1番重要な部分で、入会対象者の情報が無ければ増強には繋がりません。是非とも入会対象者の情報提供並びにご紹介をよろしくお願い申し上げます。

次に、②増強目標人数を、5名とする。③女性会員の増強にも積極的に取り組む。

これは富永会長が重点目標として、「女性会員の増強を含め会員50名をめざす。」と掲げられましたので、それを達成するためには現在会員数が46名ですので、5名は増やしたいと目標を立て、女性会員も含め積極的に取り組んでいきたいと思っております。

そして、④退会防止に努める。

これは前年も書いてあったので何となく書いたのですが、7月6日に出席した地区の会員増強セミナーでヒントを頂きました。それは「新会員を一人にしてはいけ

ない。」ということでした。これは、入会年度の浅いメンバーの退会を防止する方法として、「積極的に声をかけ隣に座り話をする。」こういったことが重要だということです。私も入会当初より、多くの方に声をかけて頂き孤独を感じたことはありませんでした。そのようなことも含め退会防止に努めていきたいと思っております。

最後になりますが、8月18日のクラブフォーラムには、地区の石井弘子委員長をお招きし、会員増強に対して様々な角度からお話をして頂く予定となっております。こちらの方も皆様どうぞよろしくお願い致します。



会員選考委員会 委員長 杉浦 賢二君

本年度会員選考委員会委員長を仰せつかった杉浦です。

クラブ計画書の33Pをご覧ください。

副委員長に倉知正憲君そして富田清孝君の3人で運営していきます。

これから一年間宜しくお願い申し上げます。

会員選考委員会とはこのクラブ計画書に書かれてあるとおり「新会員に推薦された者がロータリアンに相応しいかを審議する」委員会であります。そしてその審議の結果を理事会に報告する義務があり、慎重に行っていきたいと思っています。

また組織変更によって当委員会は会員増強常任委員会の下部組織となっており、三輪常任委員長を積極的に支援していきます。

私は長年この江南ロータリークラブに所属しておりますがこの会員選考委員会は初めての経験であると記憶しています。

過去の経験ですが初めての委員会に所属した時は、必ず何らかの発見と驚きそして疑問が生じます。

近年多くの新入会員の方が入会されて様々な委員会に配属され、この驚きと発見、疑問を経験されると思います。

特にこの中で疑問を持たれた方は是非それらを表面化して下さい。

我々を取り巻く環境はどんどん変わっていきます。

ロータリーも環境の変化に即して変わっていくことには寛容であると思っております。

新入会員の方々のご意見を期待しております。ご清聴ありがとうございます。



**ロータリー財団常任委員会/ロータリー財団委員会
委員長 堀尾 庄一君**

今年度委員会としては5月に地区協議会報告で申し上げたことを実施していくということですが、寄付に関しましては、江南ロータリークラブの現状としてベネファクターが20名、ポールハリスフェローが89名です。今年度はベネファクターを執行部にお願いしたいところです。

特に私が力を入れたいのは地区補助金の活用についてです。昨日、江南ロータリークラブが社会福祉協議会に協賛して「江南キッチンカーこども食堂」の横断幕とお米の贈呈式が行われました。詳細は奉仕委員会からお話があると思いますが、これには地区補助金が使えていたらと思います。

近くでは一宮RCや犬山RCなどが子ども食堂に関するプロジェクトで地区補助金を申請しておりますし、2760地区だけでも60件近くの様々なプロジェクトの申請が出ております。

申請の締め切りがあまりにも早く今年度は間に合いませんでしたが、各クラブの申請内容を参考にしながら富田会長エレクトの思いをのせ、相談しながら次年度は早めの申請準備にかかりたいと思います。

米山奨学生は来年3月まで今のタンヤピット・シタンさんを受け入れしており、引き続きカウンセラーを山田猛さんをお願いしておりますが、もっと積極的に彼女との交流を図ってタイの文化を理解していただきたいと思っております。



米山奨学委員会 委員長 加藤 義晴君

今年度の委員構成は私と副委員長に山田猛君、委員に岩井正彦君、滝祥夫君の4人です。ロータリー財団常任委員会の一員として、クラブ計画書の計画要項に記載の役割に努め、米山記念奨学事業に寄与して参ります。

まずお願いですが、会員の皆様方には全員米山功労者になっていただきたいと期待しております。既に当クラブの米山功労者は累計で55人になります。現会員では19人です。そのうちメジャードナーが1人、マルチプルが8人です。ドルレートの変動に関係なく10万円を用意していただければ結構ですので、よろしくお願いたします。

次に米山奨学生との交流です。タンヤピット シタンさんの卓話は10月6日に予定しております。奨学期間が来年3月までですので、それまでに送別会を含む懇親会などを開催できればと思っております。

会員の皆様方には多々お世話になります。よろしくお願いたします。

点 鐘

会長 富永 典夫君

本日の食事



委員会報告

7月13日(水)江南市老人福祉センターにて「江南キッチンカー子ども食堂」への寄付贈呈式が行われました。



江南ロータリークラブ会長 富永 典夫君と
江南市社会福祉協議会会長 石川勇男様



My ROTARYの登録はこちら

※初めての方は
アカウントを作成してください。
※アカウントがある方は
ログインをご覧ください。



ROTARY 2760
アプリダウンロードはこちら

写真等がございましたら会報までお知らせください
(担当 早川 一三・山崎 博征)



当日参加された江南ロータリークラブメンバーの皆様



子ども食堂、提供メニューの「カレーピラフ、ゼリー」